

情 報 公 開 文 書

研究の名称	小児気管支喘息の診断および重症度・治療効果の評価方法に関する後ろ向き観察研究
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学附属病院
研究責任者	富山大学学術研究部医学系小児科学 教授 足立雄一
研究の概要	【研究対象者】 2008 年 4 月 1 日～2019 年 12 月 31 日に気管支喘息（疑いも含む）にて当科外来通院中に呼吸機能検査を実施した患者様を対象とさせていただきます。 【研究の目的・意義】 小児気管支喘息の診断および重症度・治療効果の評価方法を検証することにより、小児における気管支喘息の治療・長期管理の方法の確立を目指しています。 【研究の方法】 当院で診療を受けた上記の患者様のカルテの情報（年齢、性別、症状、診察所見、治療内容、合併症、血液検査結果など）と日常診療の範囲内で行った肺機能検査（スパイロメトリー、呼吸抵抗測定、気道可逆性検査、気道過敏性試験など）、呼気一酸化窒素測定、問診票（喘息用とアレルギー性鼻炎用）などを解析することにより、それぞれの検査の有用性について評価させていただきます。個人情報漏洩することがないように、氏名やカルテ番号などは消去した上で解析を行います。 【研究期間】承認日～2023 年 3 月 31 日 【研究結果の公表の方法】 学会や医学雑誌での発表を予定しています。
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	本研究では、年齢、性別、診察所見、気管支喘息以外のアレルギー疾患の合併症の有無と疾患名および重症度、治療内容（過去から現在までの症状の経過）、呼吸機能検査（スパイロメトリー、呼吸抵抗測定、気道過敏性試験）、呼気一酸化窒素測定、問診票（喘息用とアレルギー性鼻炎用）、アレルギー検査結果などカルテに記載されている内容を研究に用います。これらの情報は他の医療機関に提供されることはありません。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	診療情報は富山大学附属病院で管理されます（責任者：富山大学附属病院小児科 短時間勤務医師 足立陽子）。
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学学術研究部医学系小児科学 教授 足立雄一
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-2281 担当者所属・氏名 富山大学学術研究部医学系小児科学 教授 足立雄一

